



十三小だより

大阪市立十三小学校
学校通信
令和8年 6月

みんなちがって みんないい ～紫陽花の花のように～

美しい紫陽花の花が見られる季節となりました。今年も、平年より気温が高いからか、いつもよりも早く咲き始めているようです。

ところで、紫陽花は、ボールのような丸い一つの大きな花に見えますか、実は、小さな花（正確には花ではなく「萼」ですが）がいくつも集まって、一つの大きな花となっています。その小さな花を見ても、どれ一つとして同じものはありません。『世界に一つだけの花』の歌詞ではありませんが、一つの大きな花を美しく見せるために、それぞれが、それぞれの「オンリーワン」を咲かせようと、一生懸命になっているように思えます。

新年度が始まり、2か月が経ちました。これからも、子どもたちひとりひとりが自分の個性を發揮し（「オンリーワン」を咲かせ）、互いの個性を認め合いながら輝き、心を合わせて一つの大きな花を咲かせることができるような学級、学校となるよう、今後も指導・支援していきたいと考えています。



校長 石崎 厚史

十三小学校 100年の歩み ②

創立当初、校舎の増築が急ピッチで進められていましたが、児童数の急増に対応しきれなかったためか、授業は午前、午後の2部制で行われていたそうです。また、現在は児童数が少なく単学級のため、6年間クラス替えはありませんが、当時は児童数が多かったにもかかわらず、6年間クラス替えはなかったそうです。ちょっと驚きです。校舎の増築は、西側に2棟建ったのち、阪急線沿いに講堂棟が建てられました。2階は教室になっていて、6年生がそこで勉強していました。冬は寒く、やっと薪ストーブを入れてもらったのですが、燃やし方に慣れておらず、煙でいぶされるので、窓を開けたり閉めたりしなければならず、かえって寒く感じられたそうです。

講堂棟ができるまでは、入学式や卒業式、始業式や終業式などを行うときには、西側校舎棟教室間の仕切りを取って広いスペースを確保して行い、式が終わったら、また仕切りをして元の教室に戻し、学習していたそうです。

昭和9年、昭和の三大台風の1つに数えられる室戸台風が上陸。木造校舎の十三小学校も、大きな被害を受けました。50周年誌の座談会では、「一番怖かったのが室戸台風にあい、講堂の屋根が飛んできて、火花が出たような記憶がある」という記述もありました。すぐには補修できず、しばらくは傷んだ校舎で教育活動が続けられたようです。

6月の行事予定



6月	1	月	健康習慣		
	2	火	2年 町たんけん 2~3時間目 4年 福祉学習「車いす体験」2時間目		
	3	水	5年 全国小学生はみがき大会 5時間目	歯科検診(全学年)午前	
	4	木	なかよし班活動 2時間目		
	5	金	スクールカウンセラー訪問		
	8	月	1年2年 福祉学習「車いす体験」3時間目	2年 町たんけん 予備日	
	9	火	なかよし班活動 2時間目		
	10	水	よもよも (放課後図書室開放)		
	11	木	代表委員会・委員会(6,7月分)		
	12	金	なかよし集会 1~4時間目		
	15	月	3年 夢ちゃん花づくり(植付け)2時間目		
	16	火	プール開き		
	18	木	クラブ		
	19	金	3年 社会見学【梅田スカイビル】 スクールカウンセラー訪問	※お弁当の用意をお願いします。 心臓検診(二次)	
	22	月	給食週間		
	23	火	4年 理科出前授業「電池」5~6時間目		
	29	月	キャリアパスポート取り組み週間	3年 社会見学 予備日	
	7月	1	水	2年 研究授業 5時間目 ※2年生は5時間目終了後、午後2時40分頃に下校します。 ※2年生以外の学年は4時間目まで授業をし、給食終了後、午後1時30分頃に下校します。	
		3	金	スクールカウンセラー訪問	



お知らせ「2年の研究授業(7月1日)」について

7月1日(水)に2年で研究授業を行います。つきましては、当日の授業時間と下校時刻を下記のようにさせていただきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

○2年1組の児童・5時間目に研究授業を行います。

※それ以外の学年は4時間目まで授業をし、給食を食べて午後1時30分頃に下校をします。

ふだんの下校時刻と異なりますので、帰宅時の約束や放課後の過ごし方について、お子様と相談をしておいてください。「いきいき活動」は通常どおり利用できます。